

『ブレードランナー』

SF映画の金字塔

- 1982年公開
  - 監督 — リドリー・スコット
  - 舞台 — 近未来のディストピア
- 
  「サイバーパンク」のジャンルを確立
  - 日本の作品にも大きな影響
  - [x] 大友克洋『AKIRA』
  - [x] 士郎正宗『攻殻機動隊』など

人間とは？哲学的命題

- 本作の中核 — 「人間とは何か？」
- レプリカント（人造人間）
  - 次第に自分の存在意義について疑問を持つ
  - ⇒ わずか4年だけの寿命に設定されている
  - 
    レイチェル
    - 本作のヒロイン
    - 人間でないと知り涙を流す
  - 
    ロイ
    - 反逆レプリカントのリーダー
    - ラストシーンでの生への強い執着
- 
  デッカード（人間）
  - レプリカントを機械的に処理する任務
  - レイチェルとの関係（恋愛感情）
  - ⇒ 自分の任務や存在について問うようになる

ディストピア的な世界観

- 卓越した映像美（圧倒的な没入感）
  - 近未来の荒廃した都市の描写
  - [x] つねに雨に煙る街並み
  - [x] ネオンサインが煌めく路地裏
  - [x] 巨大な広告看板 など
- 
  未来都市のデザイン
  - アジアンテイストを盛り込む
  - 監督が歌舞伎町などから着想を得る

※ 本マップに使用している画像の著作権は、当該映画の製作会社に帰属します